

地 域 防 災 課

地域防災係

地 域 防 災 係

1 災 害 対 策

(1) 訓 練

ア 福生市総合防災訓練

日 時 平成9年8月31日（日）午前8時30分
場 所 災害対策本部を福生市役所3階会議室に設置（17人）
第1訓練会場 福生第七小学校（484人）
第2訓練会場 福東グラウンド（229人）
第3訓練会場 福生第五小学校（411人）
第4訓練会場 福生第六小学校（290人）
第5訓練会場 福生第四小学校（404人）

（ ）内は各会場参加者数

参加機関 福生市、福生消防署、福生警察署、福生市消防団、福生市医師会、西多摩接骨師会、福生市交通安全推進委員会、自主防災組織、東京電力(株)青梅営業所、NTT福生営業所、武陽ガス(株)、西多摩運送(株)、福生アマチュア無線クラブ

参加者数 1,835人

訓練項目 災害対策本部訓練 ・災害対策本部設置訓練
・災害対策本部運営訓練
・通信訓練
災害活動訓練 ・消防団震災活動訓練
・避難所開設訓練
・緊急物資輸送訓練
・飲料水搬送訓練
・二次災害防止・応急復旧訓練
・交通規制訓練
地域対策訓練 ・家庭における発災対応訓練
・煙体験訓練
・自主防災組織防災訓練
・給食訓練
・地震体験訓練
・救助訓練
・軽可搬ポンプ放水訓練
・一斉放水訓練

イ 起震車体験訓練

目 的 人工地震の揺れのなかで、出火防止、避難路確保等の実践体験を通じて防災行動力の向上及び防災意識の高揚を図ることを目的とし、自主防災組織（町会）、学校、事業所等で福生消防署の協力により初期消火訓練、応急救護訓練等を併せて行った。

運用回数	14回	日曜日	5回
		平日	9回
運用先	自主防災組織		3回
	学校等		8回
	事業所等		3回
体験者数	1,928人		

(2) 災害対策事業

ア 福生市防災会議

開催日 平成10年3月26日

議 題

- ①福生市地域防災計画について
- ②東京都における直下型地震の被害想定について
- ③備蓄備品等の状況について
- ④その他

イ 自主防災組織育成計画

(ア) 自主防災リーダー育成講習会の実施

開催日 平成9年6月28日

参加者数 61人

(イ) 自主防災組織研修会

開催日 平成9年11月8日（日）

研修先 立川都民防災教育センター

参加者数 31人

(ウ) 自主防災組織による災害体験学習

月 日	自主防災組織名	学 習 場 所	参加者数
6.22	本町第7地区	本所都民防災教育センター	40 ^人
7.6	武蔵野地区	埼玉西部防災センター	37
10.10	武蔵野台1丁目地区	横浜市民防災センター	32
10.25	福栄地区	厚木総合防災センター	36
10.26	牛浜第2地区	立川都民防災教育センター	28
11.3	本町第1地区	本所都民防災教育センター	29
11.11	南地区	厚木総合防災センター	25
11.23	本町第8第1地区	四谷消防博物館	39
11.30	南田園2丁目地区	立川都民防災教育センター	38
12.14	永田地区	四谷消防博物館	29
10.2.7	加美第1地区	本所都民防災教育センター	34
	加美第2地区		
2.8	加美平住宅地区	〃	40
2.15	内出地区	〃	25
2.22	本町第2地区	厚木総合防災センター	18
3.1	福生団地地区	横浜市民防災センター	32
3.15	鍋ヶ谷戸第2地区	熊川中央会館及び 福生消防署熊川出張所	102
3.22	志茂第2地区	埼玉県防災学習センター	40
合計	18地区		624

(エ) 防災訓練の実施（地域活性化事業の一環）

町 会 名	参 加 者 数
南 町 会	200 人
内 出 町 会	100
玉 川 台 町 会	30
鍋ヶ谷戸第1町会	600
福 栄 町 会	20
熊 川 牛 浜 町 会	170
南 田 園 2 丁 目 町 会	108
牛 浜 第 1 町 会	120
本 町 中 央 町 会	70
本 町 第 8 第 1 町 会	62
本 町 第 8 第 2 町 会	140
武 蔵 野 台 1 丁 目 町 会	52
長 沢 町 会	200
加 美 第 1 町 会	200
加 美 第 2 町 会	
合 計 (15町会)	2,072

ウ 応急対策資器材・物資整備計画

応急食糧として、カンパン等のランニングストックを継続実施した。

災害備蓄庫にカンパン、毛布、防水シート、簡易トイレ等を継続配備した。

また、サバイバルフーズ、アルファ米等の応急食糧について、量の充実を図った。

エ 初期消火体制強化計画

街頭設置消火器及び格納箱の新旧取替えを実施した。

2 消 防 活 動

(1) 常備消防（福生消防署）

福生、羽村、瑞穂の2市1町が管轄区域で、本署と出張所3箇所を有し、180名の署員と消防ポンプ車5台、予備車2台、化学車1台、ハシゴ車1台、救急車3台、指揮隊車1台、指揮観察車1台、査察広報車3台、人員輸送車1台からなる陣容で昼夜の消防活動を実施している。

出場状況（福生市内）

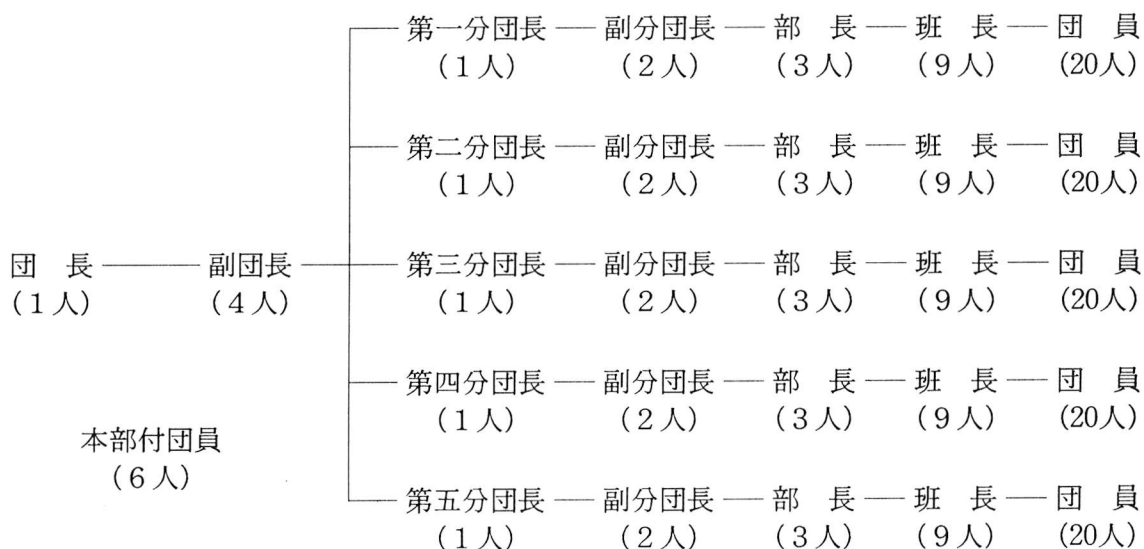
（単位：件）

火 災	非 火 災	水 災	救 急	救 助	危険排除	緊急確認	合 計
46	9	2	2,658	43	20	30	2,808

(2) 非常備消防（福生市消防団）

市内に5分団、団員186人と消防ポンプ車5台、指揮車1台からなる福生市消防団の組織があり、消防活動を実施している。

ア 消防団組織



イ 配置車両

分 団 名	車両ナンバー	車 両 の 種 類	車両購入年月
団 本 部	八王子88さ5524	普通自動車「ワゴンタイプ」(トヨタ)	平成7年3月
第一分団	八王子88さ・646	普通消防ポンプ自動車(三菱)	昭和61年12月
第二分団	八王子88さ8964	〃 (ヒノ)	平成9年10月
第三分団	八王子88さ・991	〃 (イズズ)	昭和62年11月
第四分団	八王子88さ8169	〃 (ヒノ)	平成9年3月
第五分団	八王子88さ1483	〃 (ヒノ)	昭和63年12月

ウ 年齢別団員数

(単位：人)

年齢 団員数	18歳 ～20歳	21歳 ～25歳	26歳 ～30歳	31歳 ～35歳	36歳 ～40歳	41歳 ～45歳	46歳 ～50歳	50歳 以上
186	1	37	63	41	38	5	0	1

エ 在職年数別団員数

(単位：人)

在職年数 団員数	5年未満	5年以上 10年未満	10年以上 15年未満	15年以上 20年未満	20年以上 25年未満	25年以上 30年未満	30年以上
186	75	41	43	19	7	0	1

オ 消防団火災出動状況

火災発生件数	出 動 回 数	延 出 動 団 員 数	平均出動団員数
46 件	26 回	3,391 人	130.4 人

カ 消防団出動状況（風水害等）

延出動団員数	出 動 回 数
0 人	0 回

キ 消防団警戒等特別出動状況

警 戒 名	延 出 動 団 員 数	出 動 回 数
祭 礼 警 戒	180 人	2 回
七 夕 警 戒	440	4
歳 末 警 戒	503	3
そ の 他 警 戒	1,109	44
合 計	2,232	53

ク 消防団各種訓練（消防）

訓練名	延出動団員数	出動回数
火災防御訓練	302 人	3 回
ポンプ操法訓練	5,060	67
機関訓練	1,960	56
規律・礼式訓練	352	4
教育訓練	901	20
合計	8,575	150

ケ 消防団各種訓練（災害）

訓練名	延出動団員数	出動回数
教育訓練	621 人	24 回

(3) 火災の状況

ア 月別火災発生件数

区分 月	建 物			車 両	そ の 他	合 計	焼 失 面 積	非 火 災	消 出 動 回 防 回 団 数
	全 焼	半 焼 (部分焼含む)	ぼ や						
4	1 件	件	2 件	件	2 件	5 件	72 m ²	件	2 回
5		2	5		2	9	82	1	2
6		1	2			3		1	2
7		1				1			1
8	1	1			1	3	106		2
9				1		1		1	1
10		1	1			2			1
11			1		1	2		2	2
12	1	1	4			6	77		3
10年 1			1		2	3		2	2
2		1	3	1	2	7	48	1	3
3	1	1		1	1	4	85	1	3
合 計	4	9	19	3	11	46	470	9	24

イ 原因別火災発生件数

(単位：件)

原 因	放 火 (疑い含む)	た ば こ	ストーブ	ガ ス コンロ等	火 遊 び	そ の 他	合 計
件 数	28	5	2	1	0	10	46

(4) 消防水利施設

ア 水 利

(単位：基、箇所)

消 火 栓		合 計	防 火 水 槽			貯 水 槽		合 計	プ ー ル
150mm 未 満	150mm 以 上		20m ³ 未 満	20m ³ 以上 40m ³ 未満	40m ³ 以上 60m ³ 未満	60m ³ 以上 100m ³ 未満	100m ³ 以 上		
429	140	569	45 (0)	8 (0)	101 (90)	16 (16)	10 (10)	180 (116)	18

() は、耐震性防火水槽・貯水槽で内数

イ 消火栓新設箇所

番 号	設 置 箇 所	口 径	備 考
1	福生市加美平1-8-3	75 ^{mm}	地下式単口
2	" 武蔵野台1-19-11	75	"
3	" 南田園2-2-4	75	"
4	" 大字福生2265-8	75	"
5	" 志茂95-4	75	"
6	" 志茂110	75	"
合 計	6 箇 所		

3 防 犯 活 動

福生警察署及び福生警察署管内防犯協会を中心として、次のとおり防犯活動を実施した。

(1) 各種犯罪防止活動

- ・ 防犯広報資料等の作成配布
- ・ 防犯PR広報紙の掲載
- ・ 防犯立看板の設置
- ・ 各種防犯ポスター掲示

(2) 青少年健全育成活動

- ・ 第25回東京少年柔剣道錬成大会
平成9年7月29日 日本武道館
- ・ 第49回福生警察署管内防犯協会少年野球大会
平成9年8月25日 瑞穂町営グラウンド

(3) 女性防犯指導員活動

- ・ 自転車駐車場防犯対策
平成9年4月8日 福生駅
4月9日 牛浜駅
9月1日 福生駅
9月2日 牛浜駅
10月22日 福生駅
10月23日 牛浜駅
平成10年1月7日 福生駅
1月8日 牛浜駅
- ・ 女性防犯指導員委嘱式
平成9年9月24日 福生市商工会館3階会議室
- ・ 研修会の実施
平成10年2月18日 東京都防災センター

(4) 防犯連絡所活動

- ・ 道路照明灯故障箇所等点検
平成9年10月 福生市内
- ・ 防犯連絡所福生支部視察研修会
平成10年2月25日 浦和地方裁判所川越支部

(5) 全国地域安全運動（9.10.11～9.10.20）

- ・防犯PRを広報紙に掲載
- ・懸垂幕の掲出
- ・地域安全活動推進会議
平成9年9月25日 福生市商工会館3階会議室
- ・防犯パレード
平成9年10月12日
- ・街頭キャンペーン
平成9年10月20日 福生駅東口

(6) 長寿社会対策活動

- ・長寿社会の集い
平成9年6月19日 日比谷公会堂

(7) その他

- ・平成9年度福生警察署管内防犯協会定期総会
平成9年5月19日 福生市商工会館3階会議室
- ・福生警察署管内防犯協会役員会
平成9年5月13日 福生市商工会館3階会議室
- ・東京防犯協会連合会創立50周年記念大会
平成9年11月14日 明治神宮会館
- ・福生警察署管内防犯協会創立50周年記念式典
平成9年11月26日 横田基地内

4 交通安全対策

福生市交通安全対策協議会において決定した運動方針に基づき、“ありがとう笑顔でかわす良いマナー”をメインスローガンに掲げ、福生警察署及び福生市交通安全推進委員会の協力により、次のとおり交通安全対策を実施した。

(1) 交通安全運動

ア 春の交通安全運動（9.4.6～9.4.15）

- ・交通安全フェスティバル

平成9年4月6日 福生市 福祉センター

- ・市内小学校新入学児童にランドセルカバーを配布
- ・横断幕、のぼり旗、黄色小旗等の掲出
- ・市内29箇所に各町会で交通安全テントの張り出し
- ・広報車による市内巡回広報及び街頭指導
- ・交通安全講習会

平成9年3月27日、28日 福生市民会館小ホール

イ 秋の交通安全運動（9.9.21～9.9.30）

- ・'97秋の交通安全フェスティバル

平成9年9月20日 羽村市公民館

交通安全市民パレード、式典、新舞踊、歌謡ショー

- ・横断幕、のぼり旗、黄色小旗等の掲出
- ・市内28箇所に各町会で交通安全テントの張り出し
- ・広報車による市内巡回広報及び街頭指導
- ・交通安全講習会

平成9年9月9日、10日 福生市民会館小ホール

ウ 交通安全対策会議

- ・福生市交通安全対策協議会 2回
- ・福生警察署管内交通安全対策協議会連合会会議 6回
- ・福生市交通安全推進委員会会議 16回

エ 交通安全推進委員会

昭和63年4月1日発足

- 委員 交通安全協会福生支部の役員のうち支部長が推薦した委員 94人
- 町会・自治会長が推薦した委員 35人

- ・毎月10日の「交通安全日」に、黄色小旗の掲出及び市内巡回広報
- ・市内主要交差点街頭指導及びポスター、チラシの配布

5 自転車対策

(1) 自転車駐車場整備状況

	駐 車 場 名	駅からの方角及び距離	土 地	面 積	収容能力	収容台数	備 考
1	福生駅西口自転車駐車場	福生駅西方向 300m	市有地	729 ^{m²}	544 ^台	311 ^台	平面式(屋根・ラック付)
2	福生駅東口第一臨時自転車駐車場	福生駅東口 0m	借用地	1,262	1,070	1,067	平面式
3	福生駅東口第二臨時自転車駐車場	福生駅東口前 50m	〃	1,580	1,340	528	平面式
4	牛浜駅東口自転車駐車場	牛浜駅東方向 100m	市有地	786	613	177	平面式(屋根・ラック付)
5	牛浜駅西口自転車駐車場	牛浜駅西方向 200m	〃	810	563	358	平面式(屋根・ラック付)
6	拝島駅北口自転車駐車場	拝島駅北方向 110m	〃	438	532	278	立体自走式
7	熊川駅東自転車駐車場	熊川駅東方向 40m	〃	108	90	75	平面式
合 計				5,713	4,752	2,794	

※拝島駅北口自転車駐車場の面積は延床を表している。

(2) 撤去自転車保管場所整備状況

保 管 場 所 名	場 所	土 地	面 積	収容能力	備 考
撤去自転車保管場所	中 福 生 陸 橋 下	都 有 地	696 ^{m²}	590 ^台	平 面 式

(3) 駅周辺の自転車等整備及び指導状況

社団法人福生市シルバー人材センターへ委託

実施駅及び人数

実 施 駅	人 数
福 生 駅 東 口、西 口	9 人
牛 浜 駅 東 口、西 口	4
拝 島 駅 北 口	2
熊 川 駅	1
東 福 生 駅	1
合 計	17

整理日数 295日

委託期間 平成9年4月1日から平成10年3月31日まで
(日曜日、祝日、年末年始を除く。)

時 間 午前6時00分～午前10時00分

(4) 駅周辺の放置自転車等の撤去、保管及び返還状況

ア 社団法人福生市シルバー人材センターへ委託

撤去実施駅 福生駅、牛浜駅、熊川駅及び拝島駅北口

人 数 2人

撤去日数 295日

委託期間 平成9年4月1日から平成10年3月31日まで
(日曜日、祝日、年末年始を除く。)

時 間 午前9時00分～午後4時00分

イ 駅周辺別放置自転車等撤去台数及び返還台数

(単位：台)

月	福生駅東口	福生駅西口	牛浜駅東口	牛浜駅西口	熊川駅	拝島駅北口	合 計	返還台数
4	81	24	5	16	6	7	139	51
5	77	17	5	14	12	4	129	62
6	41	31	6	15	6	4	103	50
7	51	61	10	9	2	2	135	78
8	48	44	4	24	3	5	128	70
9	83	28	7	19	8	4	149	64
10	62	35	47	20	6	3	173	64
11	42	16	18	12	1	2	91	87
12	34	21	16	12	8	7	98	58
10年1	49	27	13	17	4	0	110	65
2	43	16	9	10	4	3	85	56
3	62	13	6	6	6	3	96	44
合 計	673	333	146	174	66	44	1,436	749

ウ 返還方法

所有者へ電話又はハガキにより通知し、放置自転車等撤去保管料（自転車1台1,000円、原動機付自転車1台2,000円）を徴収のうえ引き渡す。

(5) 撤去自転車のリサイクル

条例の規定に基づき廃棄処分する自転車のうち、必要な補修等を加えることにより再利用が可能であると認められる自転車について、東京都自転車商協同組合福生地区福生支部にお願いし、リサイクル自転車として122台を販売した。

(6) 撤去自転車等の処分状況

ア 処分方法

撤去した自転車等は告示後6箇月間保管し、所有者の判明しないもの及び引取りに来ないものについて処分する。

イ 処分台数 自転車 1,198台

原動機付自転車 18台

ウ 処分手数料 自転車1台当たり 350円

原動機付自転車1台当たり 1,000円

(7) 駅前放置自転車クリーンキャンペーン

(4.8～4.10、9.1～9.3、10.22～10.24、10.1.7～10.1.9)

- ・福生駅、牛浜駅及び拝島駅において広報活動及びチラシ等の配布を行った。
- ・福生駅東口及び牛浜駅周辺の自転車駐車場内の自転車について、札をつけて、防犯登録を受けることや、住所氏名等を記載すること等の啓もうを図った。

参加団体 福生市、福生警察署、福生市交通安全推進委員会、
福生警察署管内女性防犯指導員福生支部

6 行政協力員

市からの委嘱により、次のような各種行事への協力をお願いした。

- (1) 委嘱者 35人
- (2) 委嘱期間 平成9年4月1日から平成11年3月31日まで

主な事業内容

- ・行政協力員会議への出席
- ・交通安全運動の協力
- ・防犯運動の協力
- ・市行事への参加及び協力
- ・ごみ減量推進運動の協力
- ・各種広報等回覧の協力
- ・各種募金の協力